

令和6年度 第4回 浜松市立北浜小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月12日（水） 14時30分から16時30分まで
- 2 開催場所 浜松市立北浜小学校 ほっとルーム
- 3 出席委員 鈴木 澄子、秋山 順一、齋藤 千朝
- 4 欠席委員 熊谷 三郎、鈴木 崇之
- 5 オブザーバー 鈴木 雄介（北浜南部協働センター）、白井 一光、田原 さやか
- 6 学 校 伊藤 公美子（校長）、定盛 俊孝（教頭）、常名 剛司（教務主任）
名倉 美恵（花壇担当）、古橋 佳代（CS ディレクター）
- 7 教育委員会 井島 健蔵（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 古橋 佳代

10 議長の選出

議長の選出について委員に意見を求めたところ、本日は齋藤委員が務める旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1） 学校関係者評価
学校評価の自己評価について
「いじめ防止等のための基本的な方針」について
- （2） 令和7年度学校運営の基本方針について
- （3） 令和7年度の教育活動について
花壇について
登校時刻について
- （4） 学校運営協議会の自己評価

12 会議記録

司会者から、委員総数5人のうち3人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨、また担当教員は児童の対応が終わり次第、会議に出席するとの報告があった。

（1） 学校関係評価

議長の指示により、教務主任から別紙資料に基づき報告があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ 学校が楽しいと回答した児童の割合が 90%というのは素晴らしい。子供と教員との信頼関係ができてから、このような結果になったように感じる。 (秋山委員)
- ・ 授業参観にて、北斗学級の発表を見学したがとても素晴らしかった。いじめ防止対策推進法については、定期アンケート調査では上らないこともある。日頃からの未然防止が大切だと感じる。 (齋藤委員)
- ・ 子供たちが自分自身で成長したと感じられる気づきのある活動は意義があるように感じる。 (鈴木澄子委員)
- ・ 洋式トイレの増設について、本校においては規定どおり改善されているが、教育委員会には要望は出している。 (教頭)

(2) 令和7年度学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ 学校経営方針の「こどもとおとながつながる学校」は学校と地域が力を合わせて、学校の運営に取り組む上でとてもイメージしやすい。 (委員一同)
- ・ 経営方針に基づき「きたはま」を頭文字にして経営方針の合言葉にしている点が分かりやすくとても良い。 (委員一同)

(3) 令和7年度の教育活動について

議長の指示により教頭から報告があり、委員からは令和7年度の教育活動について以下の発言があった。

- ・ 花壇の手入れは色々な作業があり、希望としては花の栽培などに詳しい方が携わってくれると助かる。 (花壇担当)
- ・ 期間を決めるのではなく、日常的に学校にて子供と大人がかかわれる環境づくりができることが理想である。 (鈴木澄子委員)

(4) 学校運営協議会の自己評価

議長の指示により教頭から別紙資料説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ 各委員が基本方針を念頭において熟議している。発言しやすい雰囲気もこの学校の運営協議会の良い面である。 (鈴木澄子委員)
- ・ 昔の遊び体験など学習支援では打ち合せをし、共有することができた。 (秋山委員)
- ・ コミスクだよりを書かせてもらい、それぞれの委員の思いを発信できた。すべてにおいて写真から目につくように構成されていたと思う。 (齋藤委員)

その他報告事項等

司会から、次回会議は令和7年4月28日(月)11時15分から会議室にて開催する旨の報告があった。